



すずらん通信



令和7年 9月発行 No.118

まだまだ残暑が続き日中は暑いですね。楽しかった夏の季節、色々な所にお出かけし思い出もたくさんできたことと思います。お休み中の楽しかった思い出を話す子ども達子ども達の会話がたくさん聞こえてきそうです。9月に入り、朝夕は少しずつ涼しくなってきます。日中との気温差に体調を崩さないよう気をつけましょう。病児保育室は月～金曜の8:00～18:00となっています。何かありましたらいつでもお電話ください(*^-^*)

☎0967-34-9026

防災の日

「防災の日」は、毎年9月1日と定められています。台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の自然災害に備えることの大切さを考える日です。

1923年に関東大震災というとても大きな地震があり、たくさんの方がケガをし、亡くなりました。そんな恐ろしい大地震のことを忘れずに、いつまで来るかわからない地震に備えて、安全に避難したり、助け合えるよう練習し、みんなで災害や避難訓練について確認し合おうということから「防災の日」ができたそうです。

家族で災害時の避難場所の確認をしたり、防災対策の確認をしましょう。



9月に流行しやすい病気とは…

秋は、気温の変動や空気の乾燥により、呼吸器系の病気が増加します。特に注意が必要な病気としては、夏風邪の代表である手足口病、ヘルパンギーナ、プール熱に加え、RSウイルス感染症、マイコプラズマ感染症などが挙げられます。その特徴とは・・・

手足口病…

※3日～5日の潜伏期間の後、発熱、口腔内の水泡、手足の発疹が現れます。

ヘルパンギーナ…

※2日～4日の潜伏期間の後、突然の高熱と喉の痛み、口腔内の水泡が特徴です。

プール熱(咽頭結膜熱)…

※5日～7日の潜伏期間の後、発熱、喉の痛み、目の充血や目やにが現れます。

RSウイルス感染症…

※発熱、咳、鼻水、咽頭痛などの風邪のような症状が出ますが、特に低年齢の子どもは重症化しやすく、肺炎や気管支炎を合併することがあります。

インフルエンザ…

※1日～3日の潜伏期間の後、高熱、咳、鼻水、全身倦怠感などが現れます。

マイコプラズマ感染症…

※咳が長引くのが特徴で、高熱を伴うこともあります。



敬老の日



9月15日は敬老の日です。多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日として定められました。また、15日～21日までが「老人週間」とされています。おじいちゃん、おばあちゃんに感謝の気持ちを伝え、一緒に楽しく過ごしましょう。



手洗いやうがいをしたり、マスクを着用し、咳やくしゃみによる飛沫感染を防ぎましょう。また、十分な休養とバランスの取れた食事で免疫力を高めます。人混みを避けたり、加湿器を利用し湿度を保ちましょう。自分でできる予防や対策が大切ですね。

